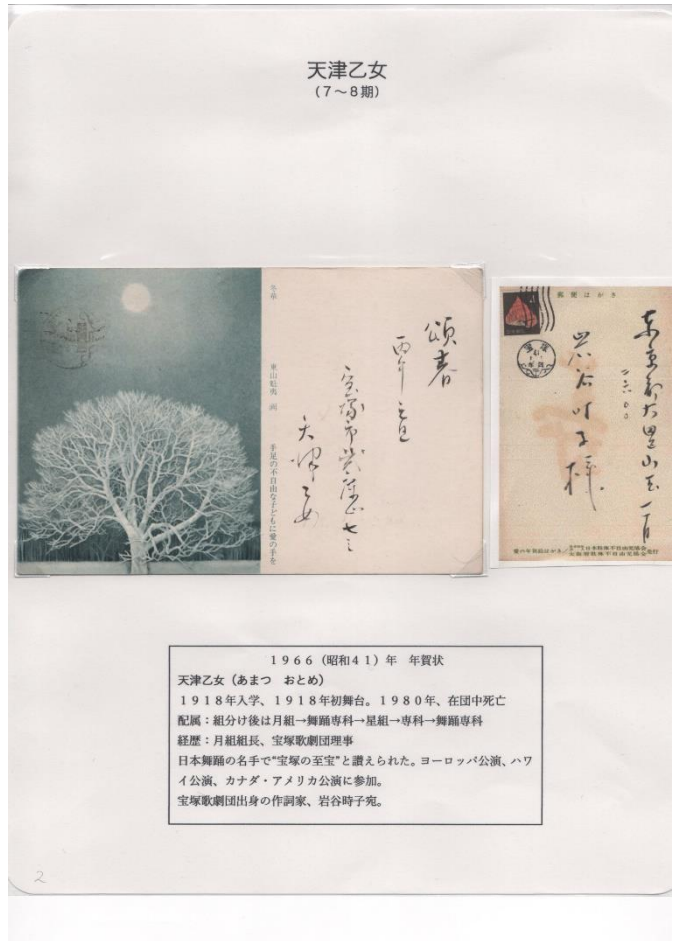


1000人のタカラジェンヌの手紙

玉木 淳一 (L-32・神奈川)

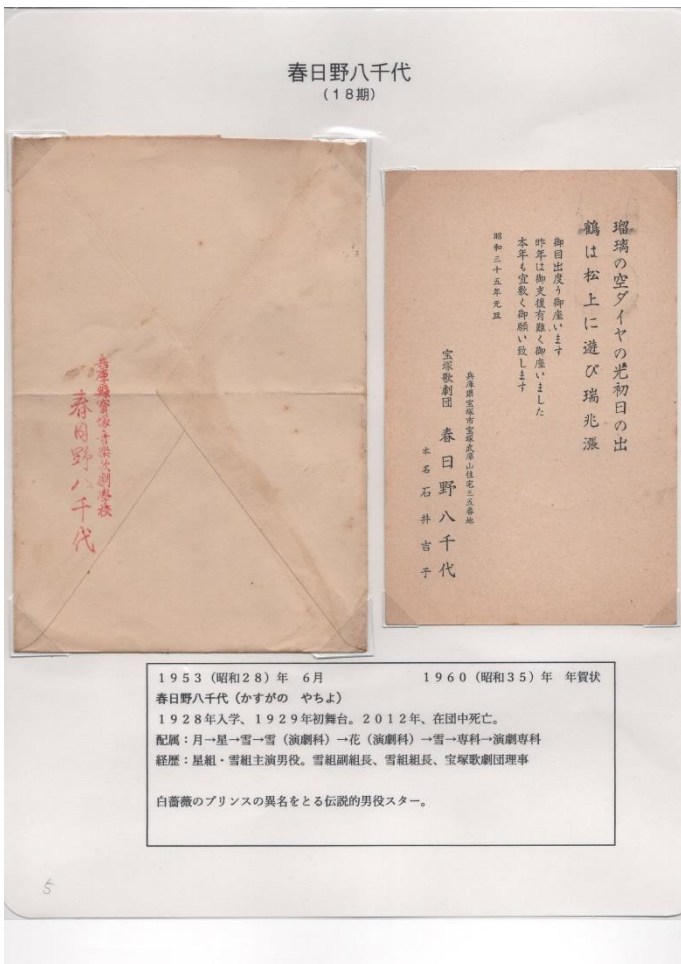
1914年4月1日、宝塚少女歌劇第一回公演が開催されてから110年、花組、月組、雪組、星組、宙組の5組に発展した宝塚歌劇団は、今や世界に誇る日本のエンターテインメントとして高い評価を受けています。

この展示では大正期から現在に至るまでのタカラジェンヌ1005人の差し出した手紙を紹介します。



天津乙女
(7~8期)

1966 (昭和41) 年 年賀状
天津乙女 (あまつ おとめ)
1918年入学、1918年初舞台。1980年、在団中死亡
配属：組分け後は月組→舞踊専科→星組→専科→舞踊専科
経歴：月組組長、宝塚歌劇団理事
日本舞踊の名手で“宝塚の至宝”と讃えられた。ヨーロッパ公演、ハワイ公演、カナダ・アメリカ公演に参加。
宝塚歌劇団出身の作詞家、岩谷時子宛。



春日野八千代
(18期)

1953 (昭和28) 年 6月 1960 (昭和35) 年 年賀状
春日野八千代 (かすがの やちよ)
1928年入学、1929年初舞台。2012年、在団中死亡。
配属：月→星→雪→演劇科→花 (演劇科)→雪→専科→演劇専科
経歴：星組・雪組主演男役。雪組副組長、雪組組長、宝塚歌劇団理事
白薔薇のプリンスの異名をとる伝説的男役スター。



真帆志ぶき
(39期)

晴野暁美
(39期)

1955 (昭和30) 年5月
真帆志ぶき (まほ しぶき)
1952年入団。1975年退団。
配属：花→雪→声楽専科
経歴：男役。首席入団。雪組トップスター。
声楽専科時代の1971年、「ノバ・ボサ・ノバ」に主演し大評判をとった。退団後も数多くの舞台で活躍した。

1965 (昭和40) 年 年賀状
晴野暁美 (はるの あけみ)
1952年入団。1968年退団。
配属：花→月→雪→花
経歴：娘役、1959年、晴野歌子から改名。